

熊本県測量設計コンサルタンツ協会「第54回定時総会」開く 希望の持てる予算獲得と、業界の地位向上を目指す



新役員や8年度事業計画などを決めた「第54回定時総会」

熊本県測量設計コンサルタンツ協会(内田貴士会長)の第54回定時総会が4月28日、熊本市のホテル熊本テルサで開催された。総会には会員66社(委任状5社)が出席し、令和7年度事業報告や決算報告及び監査報告を審議・承認したほか、令和8年度事業計画の重点項目として、総務厚生委員会は①国・県・熊本市等への要望活動、②BCP(業務継続)計画の策定推進、③入会審査、入会審査規程等改正、④社会貢献・ボランティア活動の検討など各委員会の事業計画等を承認した。熊本県土木部監理課の清塘文夫課長より令和8年度主要事業説明が行われ、役員改選では副会長や理事等6名が新たに選出された。総会後は来賓を招いた懇親会が開かれ、出席者同士の交流が図られた。



総会挨拶の内田会長



県土木部の清塘監理課長

総会の挨拶で内田会長は「一昨年10月に会長に就任し、まもなく1年半が経過しようとしております。就任当初より、”希望の持てる予算の確保と業界の地位向上”を掲げ、会員の皆様とともに取り組んでまいりました。昨年の熊本豪雨では、災害対応にご尽力いただき、関係機関から高い評価をいただくことができました。また、熊本県や国土交通省と意見交換を重ね、入札も一括審査方式やチャレンジ型の本数も増え、県内企業の受注機会拡大な

ど、具体的な成果も現れてきております。本日の総会では、各議案の審議に加え、役員改選も予定されておりますが、新たな体制のもと、今後も協会の発展と会員各社の繁栄に向けて取り組んでいきたい」と挨拶した。

このあと、熊本県土木部の令和8年度主要事業説明として熊本県土木部監理課の清塘文夫課長が①令和7年8月豪雨災害について、②令和8年度熊本県土木部予算、③令和8年



来賓挨拶の亀崎副知事

度熊本県土木部主要事業、④熊本県渋滞解消推進本部の取り組みについて説明があった。

議事進行は、吉田史郎副会長（旭測量設計(株)）を議長に選出し、①令和7年度事業報告、②令和7年度決算報告及び監査報告、③定款改定、④令和8年度事業計画、⑤令和8年度収支予算、⑥役員改選が行われた。役員改選では、副会長に高宮龍二氏（株スペック）、理事に八田裕毅氏（株水野建設コンサルタント）、石原健二氏（株新興クリエイト）、田英幸氏（株旭技研コンサルタント）、池端宏太氏（株大進コンサルタント）、監事に田上泰生氏（株オークスコンサルタント）が選任された。



来賓挨拶の見坂議員



来賓挨拶の鮫島熊本市契約監理部長



来賓挨拶の和田所長



来賓挨拶の前川支部連合会長

総会後は懇親会が開かれ、来賓として参議院議員の見坂茂範議員や熊本河川国道事務所を含めた各事務所長、熊本県副知事、熊本市契約監理部長、業界関係者らが多数出席。来賓代表として熊本県の亀崎直隆副知事、熊本市の鮫島裕和契約監理部長、参議院の見坂茂範議員、熊本河川国道事務所の和田賢哉所長、自由民主党熊本県支部連合会の前川収会



乾杯の南部建設常任委員長

長がそれぞれの立場から”業界の更なる発展を願って”祝辞を述べたあと、熊本県議会建設常任委員会の南部隼平委員長の発声で乾杯し、懇親を深めた。